

令和6年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

農林課

1 施設の概要等

施設名	府中市羽高湖森林公園		
所在地	府中市諸毛町字二反田		
設置目的	体力の増進と余暇活動の活用を図る		
施設・設備	多目的広場、林間キャンプ場、野外ステージほか		
指定管理者	R6.4.1	～	R11.3.31 (有)ジャパנקリーンサービス

2 施設利用状況

利用状況	年度	目標値 [事業計画]	入場者数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)		
	R4	人	20,097 人	人	人		%
	R5	20,097 人	17,394 人	-2,703 人	-2,703 人	86.6	%
	R6	20,946 人	13,956 人	-3,438 人	-6,990 人	66.6	%
	R7	23,043 人	人	人	人		%
	R8	24,195 人	人	- 人	人		%
増減理由	○料金改定も一つの要因と考えているが、コロナ禍と同時に、キャンプブームが少し低調傾向にある。また、観光客全体が減少している。						

3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】		【対象・人数】	
	・宿泊、デイキャンプ利用者にアンケートを実施し		利用者全員の方に配布し、回収している。	
	回収している			
	【主な意見】		【その対応状況】	
	キャンプ場にシャワー棟を設置してほしい		未対応	
	・ロケーションが良い。除草、清掃がきれいに実施されている。		今後も施設管理を徹底し、美しい景観の維持に努める。	

4 市の業務点検等の状況

項目		実績	備考
報告書	年度	○	事業報告書
	月報	○	月次報告書
	日報(必要随時)	×	
管理運営会議		【特記事項等】	
3 回 会場 市役所		・運営上で協議が必要な事項が発生した際は、随時に協議を行い解決した。	
現地調査 (実施月)		【指定管理者の意見】	
1月		修繕発生時や運営に疑義が生じた都度に協議を実施している。	
2月	3月	4月	5月
○	○	○	○
6月		【市の対応】	
7月	8月	9月	10月
○	○	○	○
11月	12月	第28回サン・ステージ羽高湖畔フェスティバル実行委員会(4/30、6/10、9/27)	
○	○	施設の破損故障等が生じた場合は、現地調査を実施。	

5 市委託料の状況

(単位:千円)

市委託料 (決算額)	年度	金額	対前年度増減	料金収入 (決算額)	年度	金額	対前年度増減
	R4	4,782	-		R4	0	-
	R5	4,882	100		R5	0	0
	R6	5,024	142		R6	9	9
	R7				R7		
	R8				R8		

6 管理経費の状況

(単位:千円)

項目		R5決算額	R6決算額	対前年度比	主な増減理由等
委託事業	収入				
	市委託料	4,882	5,024	142	物価高騰・人件費高騰のため
	料金収入		3,556	3,556	R5は使用料のため未記載
	その他収入		10	10	
	計(A)	4,882	8,590	3,708	
	支出				
	人件費	3,190	4,405	1,215	観光協会出向者への給与支払い実績
	光熱水費	812	1,710	898	電気代金等の単価高騰による増加
	設備等保守点検費	237	614	377	電気代金等の単価高騰による増加
	清掃・警備費等			0	
	施設維持修繕費	0	1,013	1,013	経年劣化に施設修繕費の増嵩
	事務局費	100	835	735	運営に係る経費
	その他支出	191	13	-178	
	計(B)	4,530	8,590	4,060	
自主事業	収支①(A-B)	352	0	-352	
	収入(C)		9	9	
	支出(D)			0	
収支②(C-D)		0	9	9	
合計収支(①+②)		352	9	-343	

※1 利用料金制

公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。

指定管理者の自主的な経営努力を発揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業

指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

7 管理運営状況

項目	指定管理者	市の評価
総括	・湖を囲むようにオートキャンプ場の各サイトは、水と緑、いやしの空間として利用者の8割を超える評価をいただいている。サイトの近くにシャワー室の設置を要望する声は多く寄せられているが、現状は、管理棟にあるシャワー室をご利用いただいている。新規顧客が羽高湖森林公園キャンプ場を利用した要因は、友人とか知人の紹介というものが多く、その次がSNSなどのネット情報になっている。今後は、リピータ客の中から情報ネットワークの仲間に繋がる組織を聴きだし、キャンプ場からの情報発信を行うことにより、市場を開拓していきたい。	・WEB等の口コミの把握やWEBアンケート等を実施することで、幅広く利用者のニーズを把握することができ、利用者数の向上に向けた対策を的確に行うことができる。また、利用者からのご意見に対し迅速かつ丁寧に対応することで満足度向上に繋がるものと考ええる。 ・引き続き、地元町内会と連携し、各種イベントを盛り上げて行くこと。 ・現場との緊密な連携を図ること。 ・報告等を速やかに行うこと。

8 今後の方向性(課題と対応)

項目	指定管理者	市
課題と対応	羽高湖森林公園キャンプ場を選んでいただける、他にない強みを整理して、施設の魅力を磨きます。地元町内会等との連携によって、公園を利用した各種イベントを盛り上げて行きます。	・利用者ニーズを把握し、利用者数増加へ取り組んでいただく。 ・修繕計画を策定し、対応していく。